



インストラクション

J06332

2016-09-14



SPECTRA GLO LED R/G/B サドルバッグ ステージII スピーカーライトキット

キット番号

68000233

モデル

モデルの備品に関する情報は、最新の純正P&Aカタログをご参照ください。または、最寄りのハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店にお問い合わせください。

取り付け要件

ハーレーダビッドソンLEDコントローラーキット(部品番号68000218)をまだ取り付けしていない場合は、同キットを別途購入してください。

警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

SpectraGloライトポッドは電装装置です。地域の規制によっては、公道走行中のカラーライトまたは間接照明の使用が禁止されている場合があります。取り付ける前に、現地の規制を確認してください。

電氣的過負荷

注記

電気アクセサリを装着し過ぎると、車両の充電システムに過剰な負荷がかかる可能性があります。複数の電気系統アクセサリが同時に作動し、それらの消費電流量が車両の充電システムで供給できる電流量の総量を超えた場合、バッテリーが放電し、車両の電気系統に損傷を与えるおそれがあります。(00211d)

警告

電気系統アクセサリを取り付ける場合、影響を受ける回路を保護するヒューズまたは回路ブレーカーの最大アンペア数を超えないよう注意してください。最大アンペア数を超えると、電氣的な不具合が生じ、死亡したり重傷を負う場合があります。(00310a)

キット内容

図11を参照してください。及び「表1」。

準備

1. サーマニュアルを参照してください。メインヒューズを取り外します。

2. サーマニュアルを参照してください。サドルバッグを取り外します。
3. コントローラーキット(部品番号68000218)が取り付けられていない場合は、この段階で以下の手順に従って取り付けます。

注記

サドルバッグのカバーは、スピーカーの取り付け前に仕上げ塗装してください。

切断およびドリルの際に塗装への損傷を防ぐために。穴開けまたは切断を行う部分の両側をマスキングテープで覆ってください。

取り付け面(内側)を上にした状態でサドルバッグを保護面に置きます。

取り付け

Spectra Glo RGBキットは、さまざまな方法で接続できます。デューチェーン接続、丁字接続、Y字接続などがあります。ハーネスまたはライトポッドのオープンエンドは、常にエンドキャップを被せておいてください。

1. 図1を参照してください。サドルバッグの外側の前部にテンプレート(1)を置きます。テンプレートの楕円形の穴がフロントラッチファスナー(2)にはまります。テンプレートをテープ(4)で固定します。
2. 3/32インチのパイロット穴(3)を開けます。
3. テンプレートを取り外します。段付きドリルを使って3/32インチの穴を5/8インチまで掘ります。

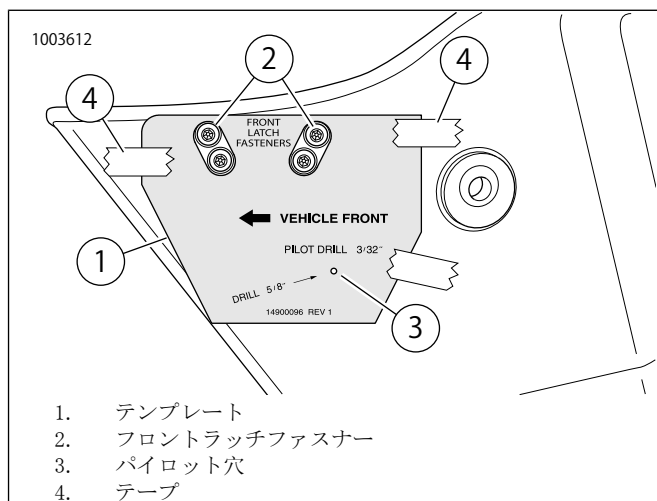


図1. テンプレートとサドルバッグ

4. 図2を参照してください。スピーカーグリルスクリーン(3)を取り外します。あとで使いますので保管しておいてください。
5. スピーカーグリル(4)を取り外す。あとで使いますので保管しておいてください。
6. ラバーワッシャー(1)はあとで使いますので、位置に注意してください。

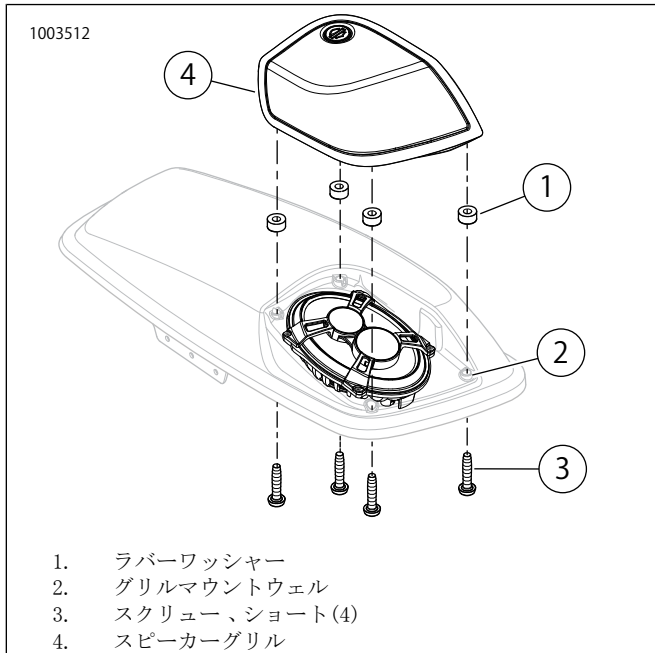


図2。グリルの取り付けと取り外し

7. 図3を参照してください。スクリーン(2)を取り外します。スクリーンを使ってスピーカーをサドルバッググリッドに固定します。
8. スピーカー(1)を取り外します。

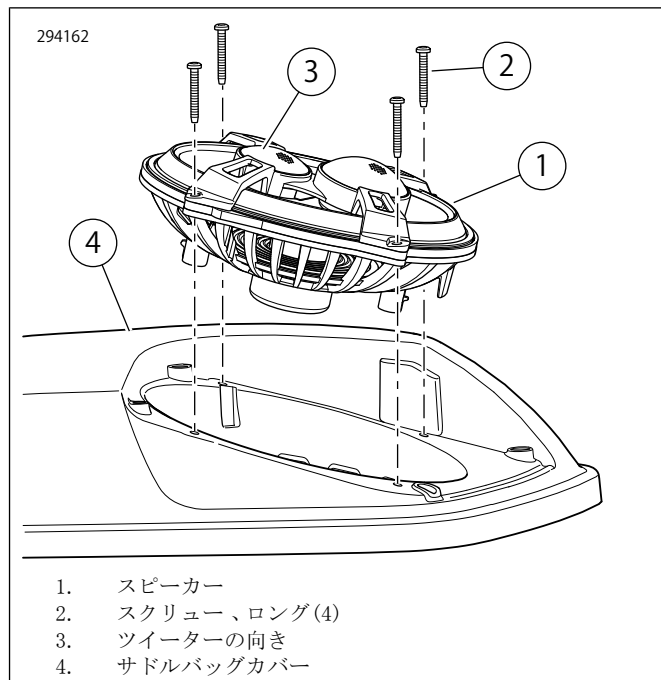


図3。スピーカーの向き

9. 図4を参照してください。ライトエンジン(1)の裏にあるフォーム(5)テープから保護裏紙(6)をはがします。

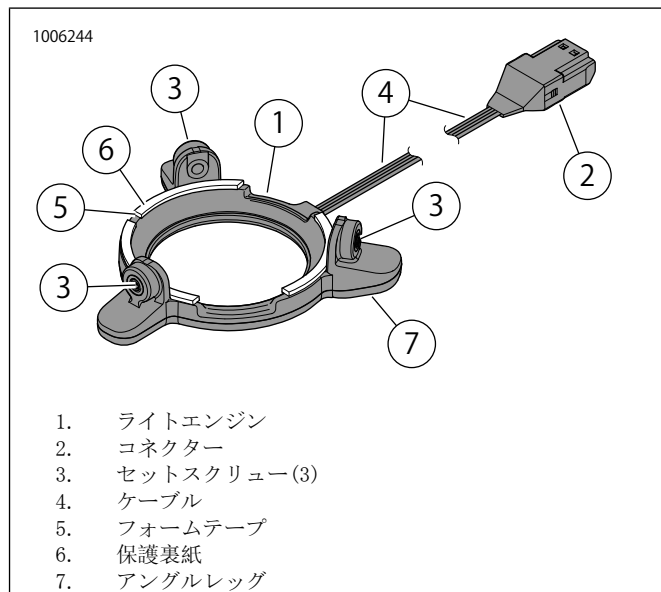


図4。LEDライト、サドルバッグステージIIスピーカー

10. **注記**
ツイーターの取り付け面をそっとぬぐってきれいにします。

ライトエンジンのアンクルレグ(6)は、サドルバッグの前方に向けてください。こうすると、スピーカーグリルに干渉しなくなります。

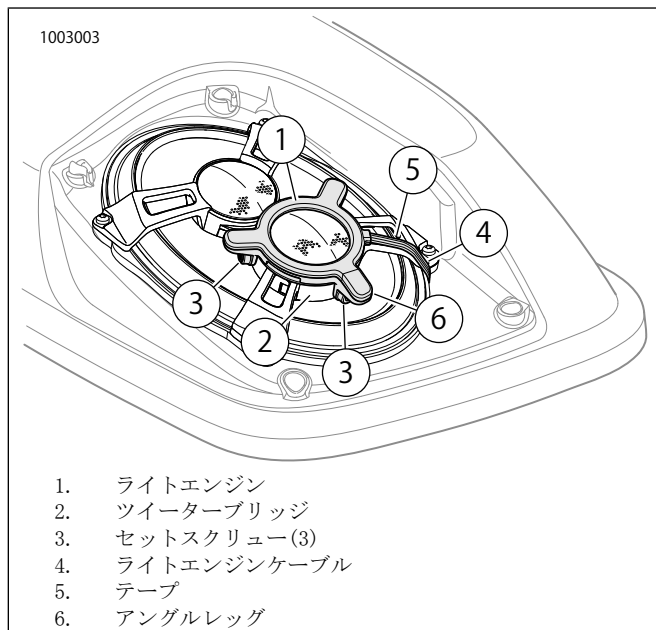
図5を参照してください。ライトエンジン(1)をツイーターブリッジ(2)に載せます。正しい位置でライトエンジンを軽く押し付けます。

11. 注記

セットスクリューは強く締め付けすぎないでください。強く締め付けすぎると、装置の損傷、ツイーターブリッジの損傷、装置の不具合を招くおそれがあります。

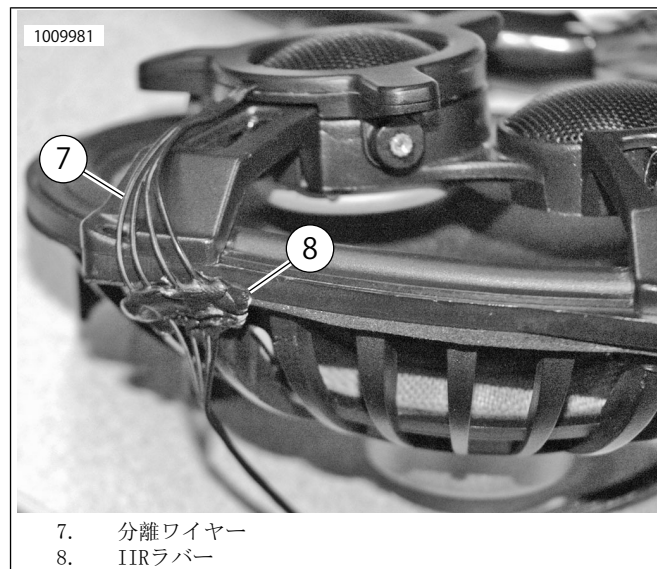
各セットスクリュー(3)がツイーターブリッジにかろうじて接触するまで、付属のレンチを使って各セットスクリューを順番に、一度に1回転ずつゆっくりと締め付けます。すべてのセットスクリューがツイーターブリッジに接触したら、すべてのセットスクリューを時計回りに $\frac{1}{4}$ ~ $\frac{1}{2}$ 回転だけ締め付けます。こうすれば、ライトエンジンハウジングはあまり歪まずに、所定の位置にライトエンジンが固定されるはずですが。

12. ツイーターブリッジレグに沿ってケーブル(4)を取り回します。キットのテープ(5)を適当な長さに切り、それを使ってツイーターブリッジの裏にケーブルを固定します。各ワイヤーが個別に分かれているエリアがライトエンジンの近くにありますが、そのエリアを見つけます。図6を参照してください。この分離ワイヤー(7)エリアがスピーカーガスケットに位置していることを確認します。ガスケットエリアに位置している分離ワイヤーの上に、小さな(豆粒大の)IIRラバー(8)ストリップを配置します。ケーブルストラップを使ってスピーカーの裏にケーブルを固定します。



- 1. ライトエンジン
- 2. ツイーターブリッジ
- 3. セットスクリュー(3)
- 4. ライトエンジンケーブル
- 5. テープ
- 6. アンクルレグ

図5。ライトエンジンの取り付け



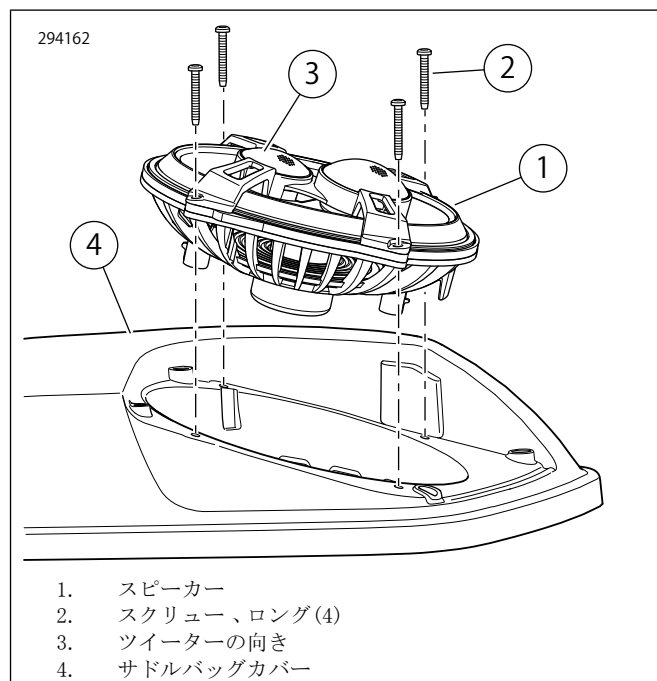
- 7. 分離ワイヤー
- 8. IIRラバー

図6。

13. 図7を参照してください。小さいツイータースピーカー(3)を図に示すようにサドルバッグの後方に向けて配置します。

14. スピーカー(1)を長いスクリュー(2)4本で固定します。スクリューを次のトルク値で交互に締め付けます:

トルク: 1.1-1.7 N·m (9.7-15.0 in-lbs) TORXヘッドスクリュー



- 1. スピーカー
- 2. スクリュー、ロング(4)
- 3. ツイーターの向き
- 4. サドルバッグカバー

図7。スピーカーの向き

15. 図8を参照してください。ハーネスの先端からサドルバッグの外側へ約11cm(4-1/2インチ)だけ、グロメットをずらします。こうすると、グロメットを取り付けたときに、約11 cm (4-1/2インチ)だけサドルバッグの外側に残ります。

16. グロメットを穴に押し込みます。グロメットの尖っているほうから先に押し込んでください。正しく取り付けられた場合は、グロメットの外側がサドルバッグの外側にはまるはずです。グロメットの外周を押し込んで、グロメットを正しい位置に取り付けます。
17. ライトエンジンからハーネスまでコネクタ(1)を接続します。ケーブルストラップ(2)を使って、接続部の付近でハーネスをスピーカーに固定します。

18. 注記
サドルバッグの最大積載量警告ラベル(5)が隠れないようにしてください。

図のように、2つのリテーナークリップ(4)をサドルバッグのフロントパネルに取り付けます。

19. 図のようにワイヤーを取り回します。サドルバッグリッドを開け閉めします。支障のないことを確認します。ケーブルストラップでワイヤーをリテーナーに固定します。

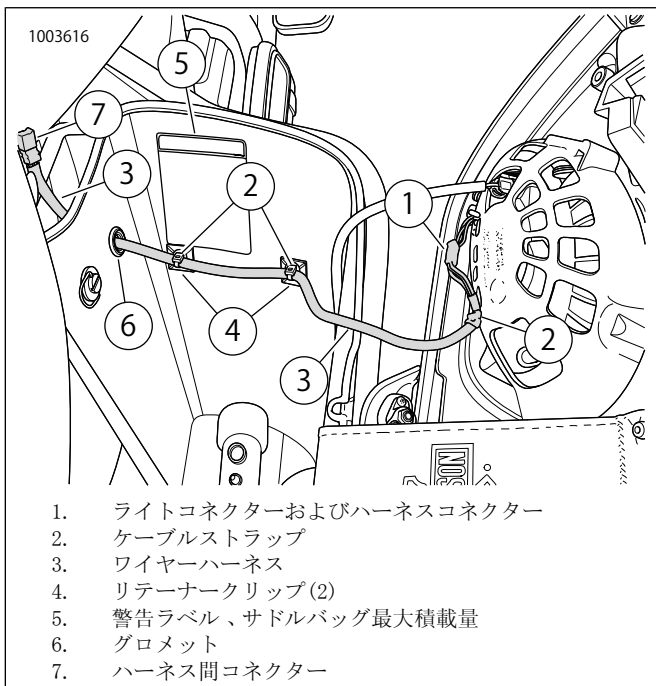


図8。サドルバッグワイヤーの取り回し

20. 反対側のサドルバッグでも同じ手順を繰り返す。

グリルの取り付け

1. 図9を参照してください。IIRラバー(3)が分離ワイヤー(2)エリアとサドルバッグカバー(1)との間にあることを確認します。こうなっていれば、ワイヤーが覆われるだけでなく、スピーカーコーン(4)がサドルバッグカバーに密閉されますので、水が浸入しなくなります。

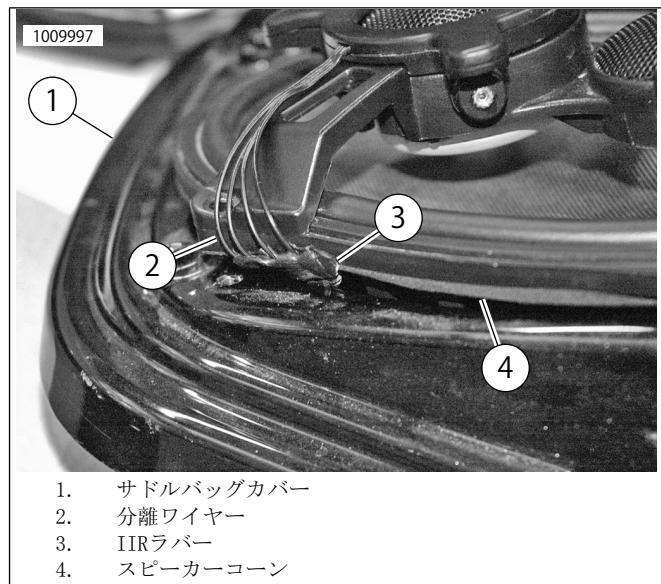


図9。

2. 図10を参照してください。ラバーワッシャー(1)をグリルマウントウェル(2)に配置します。
3. ラバーワッシャー(1)が所定の位置にあることを確認します。スピーカーグリル(4)をスピーカー正面上に置きます。短いスクリュー(3) 4本で固定します。交互にスクリューを次のトルク値で締め付けます：
トルク：1.1-1.7 N・m (9.7-15.0 in-lbs) TORXヘッドスクリュー

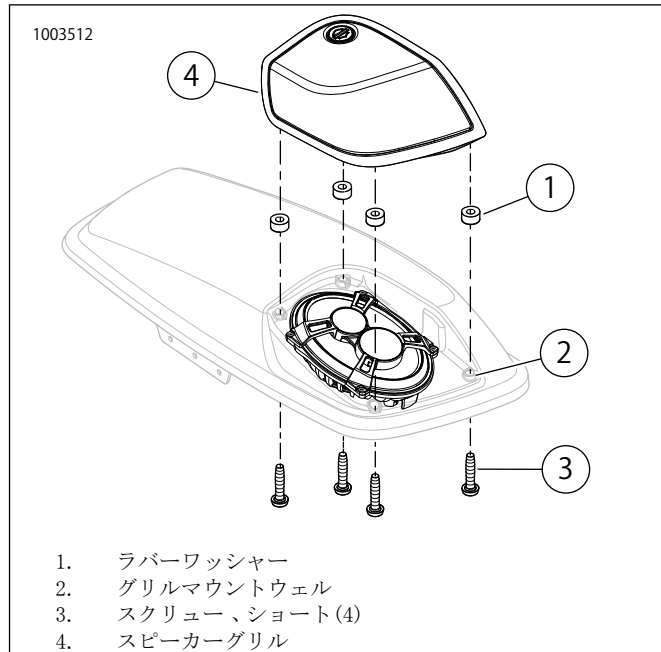


図10。グリルの取り付けと取り外し

4. 注記
RGB製品を複数取り付ける場合は、取り扱い説明書J06266 / SpectraGloControllerandRemoteFOB」を参照してください。

コントローラーとライトエンジンの両方から出ているハーネスを束ねます。ケーブルストラップでハーネスを固定します。

5. 前の手順を繰り返して、取り付け作業を最後まで行ってください。

交換用パーツ

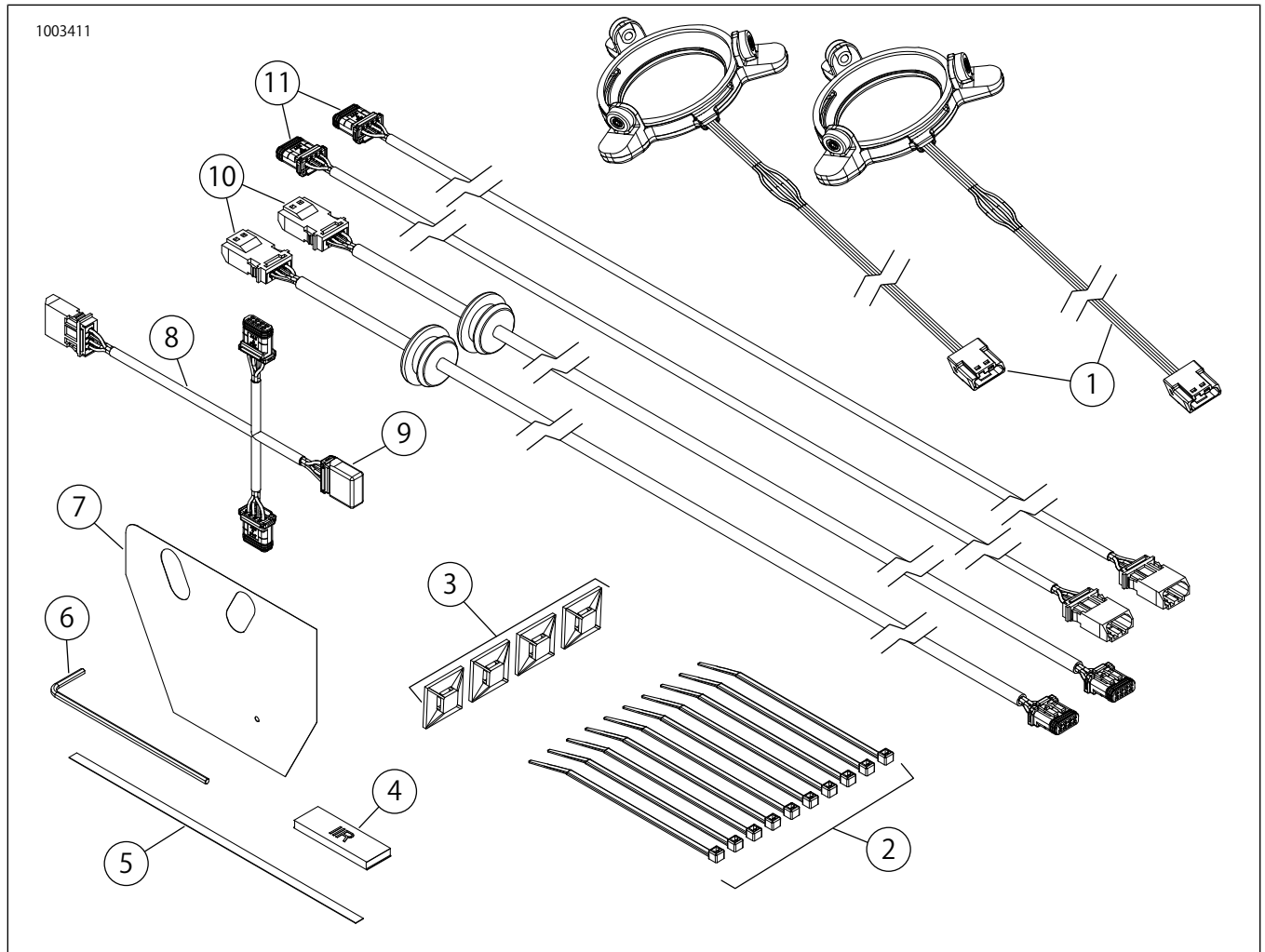


図11. 交換用パーツ、サドルバッグR/G/B/LEDライトキット

交換用パーツ

表1. 交換用パーツ表

キット	品目	詳細(数量)	部品番号
68000213	1	ライト、サドルバッグ、ステージII、LED、R/G/B、(2)	68000234
	2	ケーブルストラップ(10)	10126
	3	ワイヤーリテーナー(4)	11769
	4	ゴムストリップ	単品販売なし
	5	テープ、両面	11100181
	6	レンチ、六角、2mm	14900095
	7	テンプレート	14900096
	8	ワイヤーハーネス、3極	69201594
	9	エンドキャップ	69201597
	10	ワイヤーハーネス、グロメット付き、24インチ(2)	69201595
	11	ワイヤーハーネス、24インチ(2)	69201530

SPECTRA GLOの負荷の計算について

SpectraGloシステムの消費電流は最大3000mAです。希望の構成にしたときの全体の消費電流については、以下の表を使っ

て確認してください。キットの数(各行)と、表に示した消費電流とを掛け合わせて、全体の消費電流を計算してください。全体の消費電流をすべて加算してください。値は3000mA以下でなければなりません。システム全体の負荷を計算する方法については、以下の例で説明します。

表2。SpectraGloキットの計算例

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492	1	500	500
パッセンジャー用フットボード	50500495	1	350	350
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231	1	125	125
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213	2	450	900
エクспанションライトポッド(4)	68000214	1	300	300
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	2175

表3。SpectraGloRGBアクセサリ計算

キット名	キット部品番号	キット数	電流mA	合計
ライダーフットボード	50500492		500	
パッセンジャー用フットボード	50500495		350	
フェアリングベント	68000194		275	
スピーカーライト(ステージI)	68000232		125	
スピーカーライト(ステージII周囲)	68000231		125	
スピーカーライト(ステージIIサドルバッグ)	68000233		125	
ベースライトポッド(6)	68000213		450	
エクспанションライトポッド(4)	68000214		300	
*システム総計で3000mA以下である必要があります。			システム総計=	

表4。SpectraGloRGBのアクセサリ

アクセサリ	部品番号
リモート	68000217
JAEキャップ	69201597
Yハーネス(3極)	69201594
3インチジャンパーハーネス	69201525
8インチジャンパーハーネス	69201529
24インチジャンパーハーネス	69201530
24インチジャンパー(グロメット付き)	69201595
48インチジャンパーハーネス	69201625